

○ 不耕作畑を食育活動に活用

(京都府京都市農業委員会)

1. 農業委員会の概要

- 農業委員: 21名(うち女性4名)
- 農地利用最適化推進委員: 29名(うち女性0名)

2. 取り組みのきっかけ

- 不耕作畑を活用して農業の魅力や大切さを知ってもらうため小学校で食育活動に取り組んでいる。

3. 具体的な取り組みの内容

- 女性農業委員4名で、地元の男性委員の協力も得て、小学3年生の児童と食育活動。ジャガイモの定植(3月4日)、サツマイモの定植(6月12日)、ジャガイモの収穫(6月16日)、サツマイモの収穫(10月27日)。
- 11月、交流会を開き、委員が1年間の栽培記録をスライドで発表した後、児童たちが、野菜の特徴、育て方、調理方法を調べて作った新聞をグループ毎に発表し、児童全員からお礼の手紙をもらった。食育活動をしてきて良かったと実感した。



左: ジャガイモを収穫する児童たち、右: 愛情いっぱいの手作り看板